型 東京女子医科大学

基 **徒 情 報**大学の得意分野とその具体例 産学官連携活動において今後重点化したい事項 運営費交付金 研究者数 2,122 名 実用化数 0 件

産学連携担当部署の体制

TRCセンター/研究支援部

03-3353-8112 内線43204

kshien-all.bm@twmu.ac.jp

二宮裕一

窓口

担当者

TEL

Fmail

産連HP

シーズDB

産*	学連携担当部署			実	務者当たり研究者	首数
	実務担当者数	3	名		707	
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	※専門家を配置してい			場合は、赤	色で表示されます	

			200	-
産*	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)		0	
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案		0	

発明者

研究者あたり

0.010

不実施補償の取扱

契約雛形の条項に従う

不実施補償を求めない場合がある 原則、不実施補償は求めない

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

職務発明の帰属

特許出願件数

大学

未設定

21

0.000			
0.066			その他
(2018年公開	1)		
野		件数	
、遺伝子工学等		25	
学;衛生学		17	
試験		6	
化学		2	
化合物等		1	
子写真、ホログラフィ	1	1	
計数		1	
言技術		1	
	(2018年公開 野 、遺伝子工学等 生;衛生学 試験 七学 化合物等 写真、木ログラフ:	(2018年公開) 野 、遠伝子工学等 ま; 衛生学 試験 と学 化合物等 写真、木ログラフイ 計数	(2018年公開) 野

外部資金

科研費		その他政府系資金	民間資金	
金額		件数	(千円)	(千円)
383,571	千円	193	978,125	956,488

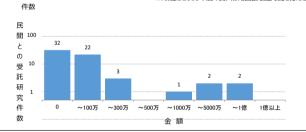
		保有	W1.1VF 7 11.7	惟の休日
10%以上15%未満	有	無	有	無

■共同研究	2017年度		2018年	度	順位※	
■大門训九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位本	
全体	119,922	38	86,737	40	位	
民間企業のみ	94,006	34	68,334	34	位	ī
大企業	42,951	22	53,713	23	位	ī
中小企業	51,055	12	14,621	11	位	ī

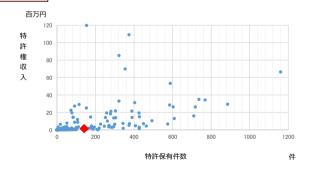
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年	度	順位	×.
■ 夂゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	川民山工	*
全体	1,337,231	122	920,215	188	38	位
民間企業のみ	131,057	32	207,076	62	16	位
大企業	124,520	24	199,155	51	14	位
中小企業	6,537	8	7,921	11		位



特許権実施等件数	36	実施等件数点たり
特許権実施等収入(千円)	1,496	41.6



U	R A			URA当たり研究者数
	実務担当者数	12	名	177

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

圧] 足が (の) [フ (フ) 1フ			
インセンティブ設	信十あり	インセンティブ	設計なし
•			
クロスアポイントメントの実績(人)		受入	派遣
大学·民間企業以外		*	

クロアポ規定	有	無
7 -7 -1 -7 -7 -7		

Ħ	企業とのクロアポ	可能	不可

■組織的産学連携活動の取組事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数		1 社		インキュベーション施設				
相談窓口		支援ファンド		有	無			
有	有 無		有		無	部屋数		件
設立ポリシー・推進計画		支援総額	(T	円)	利用件数		件	
有	£#							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

	1 1 His and 1771 177
イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上	の共同研究 0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件	数 0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間 1ヶ月以上3ヶ月未満

東京電機大学

産学連携活動においても、建学の精神および教育・研究の理念である「実学尊重」、「技術は人なり」を堅持しながら、「科学 技術によって社会に貢献(する人材を育成)すること」を取り組みの方針とする。

基礎情報

私

立

大学の得意分野とその具体例

中小企業からの技術相談が多いことから、コーディネーターによる相談者に対する丁寧な対応に 心がけている。これにより、研究者との相談までに至らずにコーディネーターとの事前打合せで課題 の解決に至った技術相談が平成30年度は30件を数える。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

本学発の技術の「実用化」に取り組む。

この実現の手段として、「D-Conceptの周知」、「ワイガヤの実施」、「重要管理項目の設定と展 開」を行なった。

運営費交付金		百万円					
研究者数	65	7 名	実用化数			1	件
_							
窓口研	究推進社	会連携セン	ター/産官学交流センター				
担当者	房克						
TEL 03	3-5284-	-5225					
Email cr	c@jim.c	lendai.ac.j	р				
産連HP ht	tps://ww	ww.dendai.ac.jp/crc/tlo/					
シーズDB ht	tps://ra-	data.dendai.	ac.jp/tduhp/KgApp				

産学連携担当部署の体制

産:	学連携担当部署			実	務者当たり研究者	對
実務担当者数		9	名	73		
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
		※専門家を	配置している	場合は、赤	色で表示されます	

産=	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案	0		
	契約書での成果目標、達成時の明記	0		
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	0		
	共同研究の進捗管理とフィードバック	0		
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	0		

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

順位 IPC

2 A61

3 G01

5 G06 6 C01

8 B01

9 B64

10 C07

H04

H01

A63

職務発明の帰属	大学	発明者
相級分光のクグ市が	未設定	
	研究者あたり	
特許出願件数	22	0.033
特許保有件数	99	0.151

出願数上位技術分野(2018年公開)

分野

電気通信技術

医学・獣医学:衛生学

測定、試験

計算、計数

無機化学

スポーツ、ゲーム、娯楽

物理的・化学的方法または装置一般

航空機、飛行、宇宙工学

有機化学

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

件数

13

9

5

3

2

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

外部資金

間接経費割合

科研費			その他政府系資金	民間資金
金額		件数	(千円)	(千円)
183,118	千円	101	257,959	202,264

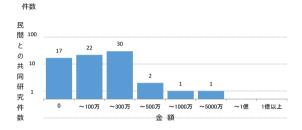
10	702 \ni		н	7111	-19	707
■共同研究	2017年度			2018年	度	順位※
	受入額(千円)	件数	受入額	〔千円〕	件数	川良山江 次
全体	84.173	106		83.311	112	位

■共同研究	201/年度	:度 2018年度			順位》	·/.
■大円训九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	//民/17/2	~
全体	84,173	106	83,311	112		位
民間企業のみ	78,093	73	75,198	73		位
大企業	62,579	50	42,741	44		位
中小企業	15,514	23	32,457	29		位

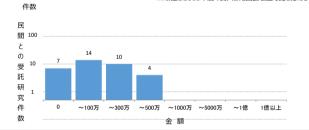
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの

株式の保有

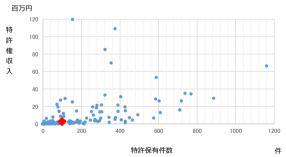
新株予約権の保有



■受託研究	2017年度	2018年	順位※			
■又もいり九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	川泉山立名	×
全体	351,821	81	287,941	73		位
民間企業のみ	63,036	39	38,095	35		位
大企業	40,897	24	28,365	21		位
中小企業	22,139	15	9,730	14		位



特許権実施等件数	18	実施等件数点にり
特許権実施等収入(千円)	2,697	149.8
	•	



U R A			URA当たり研究者数
実務担当者数	6	名	110

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産:	学連携へのインセンティブ	
	インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし

クロスアポイントメントの実績(人) 派遣 大学·民間企業以外 民間企業

企業とのクロアポ

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数		学発ベンチャー数 3 社		インキュベーション施設			!	
相談窓口		支援ファンド			有	無		
有	無		有	無	部	屋数	26	件
設立ポリシー・推進計画		支援総額	(千円)	利	I用件数	0	件	
有	##				Г			

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

注于日廷房で日前にひた工で 1 つ	
イベント名	実施時期
新技術説明会	2020年10月

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

件 平均(目安)交渉期間 1ヶ月以上3ヶ月未満 分野横断型共同研究 2

■組織的産学連携活動の取組事例

クロアポ規定 有 無

足立区と連携した産学公技術連携促進

可能 不可

概要
1. 背景
東京都足立区に立地する東京千住キャンパスでは、2010年10月に、足立区と学
校法人との間で、教育、研究、産業、文化、まちづくり等の分野において相互に協
力し、活力ある地域づくりや人材育成を図り、地域社会の発展等に寄与することを
目的とする「足立区と学校法人東京電機大学の連携協力に関する基本協定書」を
締結した。これを受け、産官学交流センターでは、2011年度以降、足立区から「産
学公技術連携促進に係る業務委託」を受託し、大学の知を主に地域の産業に還元
するための活動を行なっている。
2. 主な活動
足立区とは毎月1回「足立区戦略調整会議」を開催し、産学公連携活動に係る意
目交換を行いたがら 地域の亜型に沿った連携を推進している 次の催事を開催し

見交換を行いながら、地域の要望に沿った連携を推進している。次の催事を開催しながら、技術移転と区内企業の技術力の底上げに取り組んでいる。 (1) 産学連携交流会 経営者や技術者を対象に最新技術の動向の紹介やイノベーションの手法等を紹介 (2) 技術勉強会 技術者を対象に「技術を理論で補完する」を合い言葉とする勉強会を開催

	体制図等			
	平成 30 年度事業概要	実施日	参加数	
	平成 30 年度第1 回技術勉強会 ※連続課座:	平成30年6月11日・ 18日・25日(計3回)	43名 36名	
	こんなところで使われる流体工学	16 日・25 日(新3円)	38名	
	第 13 回産学連携交流会 with 東京電機大学 ※テーマ:最先端の見守りシステム	平成 30 年11月 21 日	6 3名	
	第14回産学連携交流会 with 東京電機大学 ※テーマ: 「「価値=情報シモノ」の時代を生き抜くための "モノづくり"とは」	平成 31 年 2 月 20 日	6 7名	

■産学連携活動の主な実用化事例

介護施設での負担低減に向けたベッド用シート型センサー「ラシク-スリープ」

この成果により解決が図られた現在社会が直面する課題

介護施設での高齢者の転倒リスクや病気予測の必要性が高まり、また、それを支える介護 人材不足が大きな課題となっている。そこで、転倒や病気予測をするシステムを会議施設連 営などを手掛けるインフィック株式会社が実用化した。

東京電機大学とインフィック株式会社は、共同研究により振動を利用した新しいペッド向け シート型センサーを製品化した。当該製品は、就装中の呼吸や動きの癖などから起床を事 前に察知でき、転倒リスクの回避が可能となった。

実用化まで至ったポイント、要因

インフィック株式会社が現場の課題を十分把握しており、「実学尊重」を建学の精神とする大学の理念が一致。

研究開発のきっかけ

インフィック株式会社が介護施設での現場を把握しており、その課題解決のための基本的な 要素技術を立ち上げていたが、実用化時の様々な課題に対して技術的支援の依頼がきっ かけで共同研究を開始した。

民間企業等から大学等に求められた事項

ベッドに実装した時、及び介護現場を想定した、あるいは介護現場での実証時の技術的課 題の解析等の支援

・技術の新しい点、パフォーマンスの優位性

・就婆中の動きや呼吸データーから起床予知ができ転倒予防等可能。 ・アプリに、水分摂取量やトイレ利用回数を入力することで適切な指導をし病気予防につなげ られる。



「写真]ベッド用シート型センサー「ラシク-スリープ」

・ファンディング、表彰等 ・参考URL

http://www.infic.net/news/docs/release_20160614.pdf https://www.nikkei.com/article/DGXMZO29170730Z00C18A4L61000/

兵庫医科大学

基礎情報



産学官連携活動において今後重点化したい事項	

運営費交付金 研究者数	百万円 539 名 実用化数 0 件
窓口	学務部 研究協力課
担当者	大谷 晋太郎
TEL	0798-45-6488
Email	chizai@hyo-med.ac.jp
産連HP	https://www.hyo-med.ac.jp/research_facilities/intellectual_property.html
シーズDB	

産学連携担当部署の体制

産*	学連携担当部署		実務者当たり研究者数			
	実務担当者数	5	名	108		
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士 公認会計士 その他		
wareas = 1.280 to 1.27 = 1.45						

産*	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案	0		
	契約書での成果目標、達成時の明記	0		
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	0		
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	0		0

分野

医学・獣医学;衛生学

測定、試験

生化学、微生物学、遺伝子工学等

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

順位 IPC

3 5 C12

A61

G01

職務発明の帰属	大学	
相級分光のクグ市が	未設定	
		研究者あたり
特許出願件数	9	0.017
特許保有件数	27	0.050

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

件数

11

3

1

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

件数

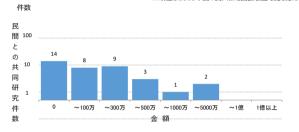
外部資金

		科研費		その他政府系資金	民間資金
	金額		件数	(千円)	(千円)
25	258,780 千円		134	303,459	1,070,084

間接経費割合		株式の	保有	新株予約]権の保有
15%以上20%未満		有	無	有	無

■共同研究	2017年度	2018年	順位※			
■共同训九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位水	
全体	145,037	47	78,081	50		位
民間企業のみ	52,537	39	62,501	37		位
大企業	48,221	27	61,731	31		位
中小企業	4,316	12	770	6		位

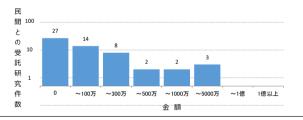
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度	2018年	順位※			
■ 夂゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位次	
全体	325,364	158	276,229	143		位
民間企業のみ	47,042	61	89,831	56	34	位
大企業	16,317	32	89,458	52	27	位
中小企業	30,725	29	373	4		位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの

実施等件数をたり



百万	一							
	120	•						
特 許	100			•				
権 収	80		•	•				
入	60				•			
	40		•			• •		
	20					•		
	0		200	400	600	900	1000	1200

特許権実施等件数

特許権実施等収入(千円)

U	R A			URA当たり研究者数
	実務担当者数	2	名	270

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ インセンティ

性子連携へのインピンディン						
インセンティブ設	信十あり	インセンティブ設計なし				
·						
クロスアポイントメントの実績(人)	受入	派遣			
	1	2				
	0	0				

クロアポ規定	有	無	企業とのクロアポ	可能	不可

■組織的産学連携活動の取組事例

大学発ベンチャー数			1	社		インキュベー	ション施設	
相談窓口			支援ファンド		有	無		
有 無		有		無	部屋数		件	
設立ポリシー・推進計画		支援総額(千円)		利用件数		件		
有	無							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

性子も建物を目的としたエなイベン	11.31的仍成小云
イベント名	実施時期
イノベーション・ジャパン	調整中
大阪商工会議所 DSANJ疾患別商談会	調整中
大阪商工会議所 次世代医療システム産業化フォーラム	調整中

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上	の共同研究 0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件	数 0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間 1ヶ月未	満

大阪工業大学

共同研究や受託研究をはじめとして、産業界との多様な連携を推進する。 得られた成果については、広く社会に還元するために知的財産権として保護し、その普及・活用に努める。

基礎情報

私

立

大学の得意分野とその具体例

オープンイ/バーション施設会員企業と連携したPBL教育「課題解決型学習」(Project-Based Learning)。学生がデザイン思考を通じて企業の課題解決を図る。毎年100人程度の学生が10社程度の課題解決に取り組む。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

上記のようなPBL教育をR&D工学部だけでなく全学的な取組みに発展させていきたい。

運営費交付金 研究者数 30		6 名	百万円 実用化数		0	件
窓口	研究支援・	社会連携セ	ンター			
担当者	北垣 和彦					
TEL	06-6954-4140					
Email	OIT.Kenkyu@josho.ac.jp					
産連HP	https://www.oit.ac.jp/japanese/sangaku/index.html					
シーズDB	https://ww	w.oit.ac.jp/ja	apanese/sangaku/seeds.	.html		

産学連携担当部署の体制

産*	学連携担当部署			実務者当たり研究者数			
	実務担当者数	11	名	28			
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他	
	火車のウェンス アンス ロヘル・ナカマネー・サイナ						

産=	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記	0		
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	0		
	共同研究の進捗管理とフィードバック		0	
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	0		

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

職務発明の帰属		大学	発明者		
相联分为 力 七 P/J V J Y市/周		未設定			
		•	研究者あたり		
特許出願件数		10	0.033		
特許保有件数		39	0.127		
		•			
	出原	頁数上位技術分	野(2018年公開		

不実施補償の取扱	Ī
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
その他	

不実施補償の取扱	Ī
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
zo.m	

特許権実施等件数 実施等件数をたり 特許権実施等収入(千円) 110 55.0

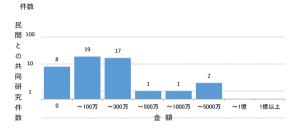
外部資金

科研費			その他政府系資金	民間資金
金額 件数		件数	(千円)	(千円)
156,222	千円	95	52,599	172,800

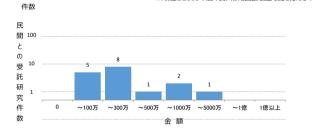
間接経費割合	株式の	保有	新株予約	権の保有
10%以上15%未満	有	無	有	無
2017年度		2018年	度	

■共同研究	2017年度	2018年	順位※			
■天间则元	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	旭田本	
全体	49,000	47	74,186	50	位	立
民間企業のみ	47,150	40	72,936	48	位	立
大企業	39,066	29	63,286	34	位	立
中小企業	8,084	11	9,650	14	位	立

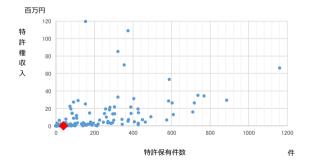
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年	度	順位	×.
■又のいり九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	川泉山工	~
全体	186,171	35	97,097	32		位
民間企業のみ	63,120	18	45,748	17		位
大企業	54,004	14	26,748	9		位
中小企業	9,116	4	19,000	8	42	位



		出願数上位技術分野(2018年公開)	
順位	IPC	分野	件数
1	B22	鋳造、粉末冶金	10
2	A61	医学·獣医学;衛生学	9
3	C07	有機化学	4
4	C08	有機高分子化合物等	3
5	C12	生化学、微生物学、遺伝子工学等	3
6	F16	機械要素・単位、機械・装直の効果的機能を生し維持する ための一般的手段	2
7	A01	農業、林業、畜産、狩猟、捕獲、漁業	1
8	C09	染料、ペイント、つや出し、天然樹脂、接着剤等	1
9	E01	道路、鉄道、橋りょうの建設	1
10	F04	建築物	1



U R A				URA当たり研究者数
	実務担当者数	0	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

・						
インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし					

クロスアポイントメントの実績(人)	受入	派遣
	大学·民間企業以外		
	民間企業		

クロアポ規定 有 無 企業とのクロアポ

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数			学発ベンチャー数 2 社			インキュベーション施設			
相談窓口			支援ファンド			有	無		
有	無		有		無	部屋数		件	
設立ポリシー・推進計画		支援総額(千円)		利用件数		件			
有	£#								

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

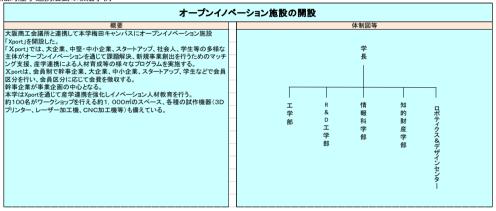
注于日廷房を目的にした上で 1 つ	
イベント名	実施時期
イノベーション・ジャパン2020 大学見本市	2020.8
イノベーションデイズ2020 智と技術の見本市	2020.9

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同	研到 0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究 1 件 平均(目安)交渉期間 3ヶ月以上6ヶ月未満

■組織的産学連携活動の取組事例



可能 不可

型 東京慈恵会医科大学

基礎情報 大学の得意分野とその具体例 産学官連携活動において今後重点化したい事項 運営費交付金 百万円 研究者数 1,043 名 実用化数 0 件 窓口 研究支援課 担当者 南波 勉 03-5400-1200 内線2135 TEL Fmail t nanba@jikei.ac.jp 産連HP シーズDB

産*	学連携担当部署			実	務者当たり研究者	首数
	実務担当者数	2	名		522	
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。					

産*	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)		0	
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

発明者

研究者あたり

0.005

不実施補償の取扱

契約雛形の条項に従う

不実施補償を求めない場合がある

原則、不実施補償は求めない

※該当する業務は、赤色で表示されます。

産学連携担当部署の体制

特許出願·活用実績

職務発明の帰属

特許出願件数

大学

未設定

5

特許保	保有件数 28 0.027				その他		
		出原	頁数上位技術分	野(2018年公	荆)		
順位	IPC			分野		件数	
1	A61		医学・獣	医学;衛生学		2	
2	C12		生化学、微生物	物学、遺伝子工学等	等	1	
3	G21		核物理	里、核工学		1	
							1

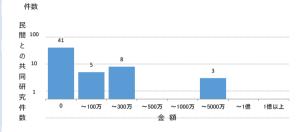
外部資金

科研費			その他政府系資金	民間資金	
金額 件数		件数	(千円)	(千円)	
352,664 千円		216	564,563	969,516	

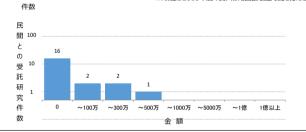
間接経費割合	株式の	保有	新株予約	権の保有
20%以上25%未満	有	無	有	無
2017年度		2018年	度	

■共同研究		2017年度		2018年	度	順位※	
= 7	代印训九	受入額 (千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位※	
全体		80,705	104	72,117	154	位	立
I	民間企業のみ	65,112	30	66,117	57	位	立
	大企業	65,112	24	32,025	39	位	立
	中小企業	0	6	34,092	18	位	立

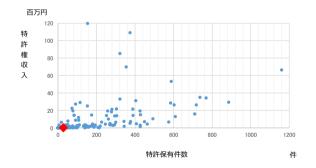
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年	度	順位※
■又もいり九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位次
全体	87,813	52	6,962	22	位
民間企業のみ	58,365	41	6,962	21	位
大企業	58,365	40	5,762	19	位
中小企業	0	1	1,200	2	位



特許権実施等件数	1	実施等件数をむり
特許権実施等収入(千円)	200	200.0



U	R A			URA当たり研究者数
	実務担当者数	4	名	261

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ				
インセンティブ設計あり			インセンティブ	設計なし
クロスアポイントメントの実績(人)			受入	派遣
	大学·民間企業以	外		
	民間企業			

企業とのクロアポ 可能 不可 クロアポ規定 有 無

大学発ベンチャー	-数		社		インキュベーション施設			
相談	相談窓口		支援:	ファン	۴	有	無	
有	無		有		無	部屋数		件
設立ポリシー・推進計画			支援総額	(一円)	利用件数		件
有	無							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

住子日建捞を日的としたエなイベン	11.31的07联小五
イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究 0 件 平均(目安)交渉期間 1ヶ月以上3ヶ月未満

■組織的産学連携活動の取組事例

自治医科大学

基礎情報

大学の得意分野とその具体例



運営費交付金	百万円
研究者数	1,275 名 実用化数 1 件
窓口	
担当者	
TEL	
Email	
産連HP	
シーズDB	

産学連携担当部署の体制

産学	产連携担当部署			美	務者当たり研究者	数
	実務担当者数	5	名		255	
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。					

産学	单連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)			
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	◇ ※ = プロウェ + 1+4-72 ま ま ※ 1/4日中			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

卡設定
研究者あたり
26 0.020
51 0.040

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

出願数上位技術分野	(2018年公開)

順位	IPC	分野	件数		
1	A61	医学·獣医学;衛生学	23		
2	C12	生化学、微生物学、遺伝子工学等	5		
3	G01	測定、試験	3		
4	A47	家具、家庭用品等、真空掃除機一般	2		
5	G09	教育、暗号方法、表示、広告、シール	2		
6	A01	農業、林業、畜産、狩猟、捕獲、漁業	1		
7	A46	ブラシ製品	1		
8	B01	物理的・化学的方法または装置一般	1		
9	B65	運搬、包装、貯蔵、薄板状・線条材料の取扱い	1		
10	G06	計算、計数	1		

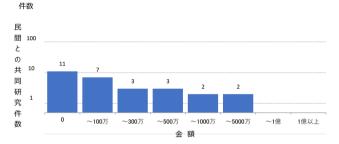
外部資金

科研費		その他政府系資金	民間資金
金額 件数		(千円)	(千円)
千円			0

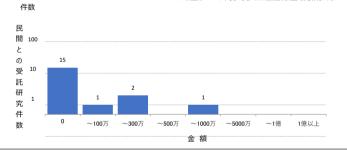
間接経費割合		株式の	保有	新株予約	権の保有
10%以上15%未満		有	無	有	無

■共同研究	2017年度	2017年度			順位※	
■大門训九	受入額(千円)	受入額(千円) 件数		件数	順位次	
全体	145,622	56	70,584	40	ſ	位
民間企業のみ	142,822	35	69,880	28	ſ	位
大企業	118,111	17	55,480	13	ſ	位
中小企業	24,711	18	14,400	15	ſ	立

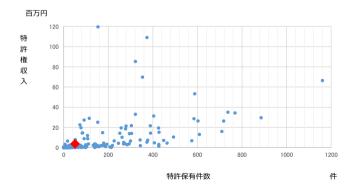
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度	2018年	順位※			
■又₀∪刎九	受入額(千円)	受入額(千円)	件数	順位次		
全体	54,674	53	28,758	34		位
民間企業のみ	46,890	28	11,078	19		位
大企業	40,070	19	11,078	11		位
中小企業	6,820	9	0	8		位



特許権実施等件数	19	実施等件数値たり
特許権実施等収入(千円)	3,725	196.1



URA				URA当たり研究者数
	実務担当者数	0	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

[※]各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし

クロスアポイントメントの実績(人)

	受入	派遣
大学·民間企業以外		
民間企業		

クロアポ規定	有	無
--------	---	---

企業とのクロアボ	可能	不可

ベンチャー支援休制

大学発ベンチャー数			社			インキュベーション施設		
相談窓口			支援ファンド		有	無		
有 無			有		無	部屋数		件
設立ポリシー・推進計画			支援総額(千円)		利用件数		件	
有	無							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

<u>性子日理院で日的とした主なイベノ</u>	ト・外部の展示室
イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断	型共同研究	件	平均(目安)交渉期間	

■組織的産学連携活動の取組事例

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

産学官連携活動において今後重点化したい事項						

運営費交付金 研究者数	2,1	54 名	百万円 実用化数	1 件	
窓口	知的財産セン	ンター			
担当者	相澤 崇子				
TEL	03-3964-1984				
Email	tttc@med.teikyo-u.ac.jp				
産連HP	http://www.teikyo-u.ac.jp/affiliate/laboratory/tttc_center/				
シーズDB	https://www.teikyo-u.ac.jp/affiliate/research/seeds.html				

産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署				美	務者当たり研究者	数
	実務担当者数	4	名	名 539		
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。						

	※会口が60000 CA-9-20口(0	C110 7 0		
産学	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案	0		
	契約書での成果目標、達成時の明記	0		
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	0	0	
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	0		

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
相談が元号のプログ	未設定	
	研究者あたり	
特許出願件数	17	0.008
特許保有件数	38	0.018

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

	契約雛形の条項に従う
研究者あたり	不実施補償を求めない場合がある
0.008	原則、不実施補償は求めない
0.018	その他
	0.008

出願数上位技術分野(2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学;衛生学	19
2	C12	生化学、微生物学、遺伝子工学等	6
3	G06	計算、計数	2
4	A01	農業、林業、畜産、狩猟、捕獲、漁業	1
5	B28	セメント・粘土・石材の加工	1
6	B64	航空機、飛行、宇宙工学	1
7	F21	照明	1
8	G01	測定、試験	1
9	G02	光学	1
10	G08	信号	1

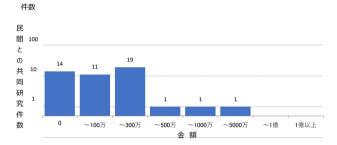
外部資金

		科研費		その他政府系資金	民間資金
金額件数		件数	(千円)	(千円)	
	434,544	千円	174	247,523	829,183

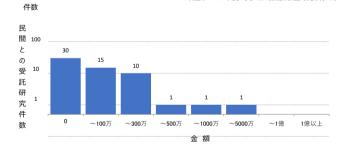
間接経費割合	株式の	保有	新株予約	権の保有
10%未満	有	無	有	無

■共同研究	2017年度		2018年度			·/.
■六回训九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位※	
全体	132,344	53	70,107	55		位
民間企業のみ	121,157	42	56,130	47		位
大企業	108,733	31	48,094	37		位
中小企業	12,424	11	8,036	10		位

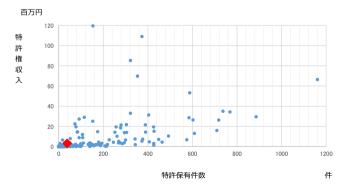
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年度			.v.
■又□□□□九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位※	
全体	271,152	166	210,479	158		位
民間企業のみ	71,888	54	44,836	58		位
大企業	52,208	28	23,891	35		位
中小企業	19,680	26	20,945	23	38	位



特許権実施等件数	9	実施等件数点たり
特許権実施等収入(千円)	3,116	346.2



U F	RA			URA当たり研究者数
	実務担当者数	0	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ボリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

2 3 2223 11 12 12 12						
インセンティブ設計あり			インセンティブ設計なし			
クロスアポイントメントの実績(人)			受入	派遣		
大学·民間企業以外						

クロアボ規定 有 無 企業とのクロアポ 可能 不可

大学発ベンチャー	数	1	社	インキュベーション施設		
相談	窓口	支援	ファンド	有	無	
有	無	有	無	部屋数	件	
設立ポリシー・推進計画		支援総額	(千円)	利用件数	件	
有	無					

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

<u>性</u> 丁日廷房で口明しした工な 1 、 2	
イベント名	実施時期
イノベーション・ジャパン2020	8月
BioJapan2020	10月
いたばし産業見本市	11月

組織的産学連携活動

·C #3 /A -33		
産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	5件以上	件		平均(目安)交渉期間	9ヶ月以上1年未満
-----------	------	---	--	------------	-----------

■組織的産学連携活動の取組事例

玉川大学

基礎情報



産学官連携活動において今後重点化したい事項			

運営費交付金	百万円						
研究者数	395 名 実用化数 0 件						
窓口	学術研究所知的財産本部						
担当者	小林真澄						
TEL	042-739-8054						
Email	chizai@tamagawa.ac.jp						
産連HP	https://www.tamagawa.jp/research/academic/i_property/about/ 他						
シーズDB							

産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署				実	務者当たり研究者	首数
	実務担当者数	2 名		名 198		
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	火 東田 ウェンマリ ス・・ス 日 ヘル・ナカ マキー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					

産*	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)			
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
相談(カナモ・グロック)7市//両	未設定	
		研究者あたり
特許出願件数	7	0.018
特許保有件数	39	0.099

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

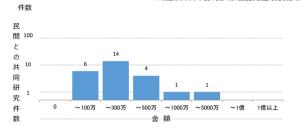
外部資金

		科研費		その他政府系資金	民間資金
	金額 件数		(千円)	(千円)	
183,855 千円 55		224,969	63,613		

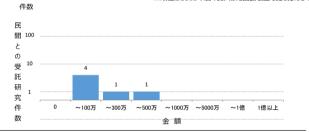
間接経費割合	株式の保有新株子		新株予約]権の保有
実績有割合無	有 無 有		有	無

■共同研究	2017年度		2018年	度	順位※	
■共同训九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順位本	
全体	53,677	27	69,833	31	í	垃
民間企業のみ	47,877	23	57,833	26	í	垃
大企業	31,897	19	44,979	21	í	立
中小企業	15,980	4	12,854	5	ſ	垃

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの

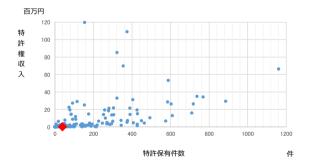


■受託研究	2017年度		2018年	度	順位※
■又もいり九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	順知次
全体	289,277	18	218,049	20	位
民間企業のみ	7,000	6	5,780	6	位
大企業	5,320	2	4,600	3	位
中小企業	1,680	4	1,180	3	位



特許権実施等件数	28	実施等件数をたり
特許権実施等収入(千円)	226	8.1





URA			URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設	計あり	インセンティブ設計なし		
クロスアポイントメントの実績(人)	受入	派遣		
	民間企業			

クロアポ規定 有 無

企業とのクロアポ 可能 不可

■組織的産学連携活動の取組事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャ-	-数			社		インキュベーション施設		
相談窓口		支援ファンド		有	無			
有	無		有		無	部屋数		件
設立ポリシー・推進計画		支援総額(千円)		利用件数		件		
有	£#							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

上 1 日を別と日前とのたエグープ	1 7 1 HP 47 /LC 13 1 ZZ
イベント名	実施時期
アグリビジネスフォーラム	令和2年10月13日

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究 2	件	平均(目安)交渉期間	1ヶ月以上3ヶ月未満
-------------	---	------------	------------

久留米大学

大学の研究成果等を活かすため、地域経済の活性化という視点で、自治体・地域企業等との連携を密にしながら、幅広い産業ニーズに適応した共同研究の創出、出願特許の質的向上、技術移転の効率化を進めながら、積極的に活動に取り組んで

私

立

基礎情報 大学の得意分野とその具体例

医療・健康・福祉分野を中心に、バイオ産業育成や医薬産業の発展に貢献できるよう、産業界 ニーズに適応した特許出願や技術移転活動を行っている。具体的には、新規標的分子や第2 用途に関する医薬・診断薬、そして医療機器が主。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

地域産業活性化のためにも地域企業との共同開発事例を増やしていきたい。

運営費交付金 研究者数	1,5	00 名	百万円 実用化数	0 件		
窓口	総合企画部	産学官連携	携推進室			
担当者	麻生 沙季					
TEL	0942-31-7917					
Email	sangaku@kurume-u.ac.jp					
産連HP	https://www.kurume=u.ac.jp/site/joint/					
シーズDB	https://www	w.kurume-u	.ac.jp/site/joint/seeds.h	tml		

産学連携担当部署の体制

産*	学連携担当部署			実	務者当たり研究者	香数
	実務担当者数	3	名		500	
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。					

産*	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案	0		
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	0		
	共同研究の進捗管理とフィードバック	0		
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	0		

分野

医学·獣医学;衛生学

生化学、微生物学、遺伝子工学等

測定、試験

光学

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

順位 IPC

3 G01

A61

C12

C07 5 G02

職務発明の帰属	大学	発明者
相談の方子も中介リング市が高	未設定	
		研究者あたり
特許出願件数	10	0.007
特許保有件数	115	0.077

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

件数

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

件数

23

4



特許権実施等件数

特許権実施等収入(千円)

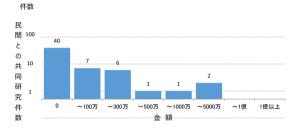
外部資金

科研費		その他政府系資金	民間資金	
金額		件数	(千円)	(千円)
280,475	千円	209	272,566	1,873,716

間接経費割合			株式0)保有	新株予約	権の保有
実績有割合無			有	無	有	無
■ ++ E1 III 20		2017年度		2018年	度	順告ツ

■共同研究	2017年度		2018年	度	順位※	,
■ 大回り170	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	NR III V	
全体	236,142	62	64,908	89	1	位
民間企業のみ	214,492	37	60,124	57	1	位
大企業	208,414	27	58,134	37	1	位
中小企業	6,078	10	1,990	20	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年	度	順位》	./
■文記切九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	川貝1江 >	Κ.
全体	354,963	193	343,616	197		位
民間企業のみ	5,858	64	36,254	65		位
大企業	5,406	44	23,599	34		位
中小企業	452	20	12,655	31		位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの

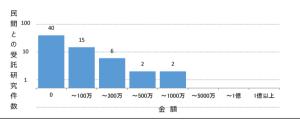
123

28,984

実施等件数をたり

235.6

件



百万	万円					
	120	•				
特 許	100		•			
権 収	80		•			
入	60			•		
	40		• •		••	
	20				•	
	0	200	400	600	800	1000
			特	許保有件数		

URA				URA当たり研究者数	
	実務担当者数	3	名	500	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

	インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
L	「クモクテーク設計のク	

クロスアポイントメントの実績(人)	受入	派遣
	大学·民間企業以外		
	民間企業		

クロアポ規定 有 無 企業とのクロアポ 可能 不可

■組織的産学連携活動の取組事例



■産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数		大学発ベンチャー数 2 社		インキュベーション施設				
相談窓口		支援ファンド		有	無			
有	無		有		無	部屋数	4	件
設立ポリシー・推進計画		支援総額(千円)		利用件数	4	件		
有	##							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

上 1 日を別と日前とのに上び、	1 1 HP 42 12C-3 - 22
イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上	の共同研究 0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件	数 0	件

分野横断型共同研究 2 件 平均(目安)交渉期間 1ヶ月以上3ヶ月未満

東京医科大学

基礎情報



産学官連携活動において今後重点化したい事項	

運営費交付金			百万円		
研究者数	1,740	名	実用化数	0	件
窓口					
担当者					
TEL					
Email					
産連HP					
シーズDB					

産学連携担当部署の体制

産	学連携担当部署			実	务者当たり研究 者	š数
	実務担当者数		名			
	専門家の配置	弁護士	弁理士	税理士	公認会計士	その他
	※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。					

産=	学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
	共同研究等の企画・提案			
	契約書での成果目標、達成時の明記			
	共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)			
	共同研究の進捗管理とフィードバック			
	企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

医学・獣医学;衛生学

測定、試験

光学

教育、暗号方法、表示、広告、シール

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願·活用実績

順位 IPC

2

3 G01

6 G09

C12

A61

C07 G02 5

職務発明の帰属	大学	発明者
相級分光のクグ市が	未設定	
	研究者あたり	
特許出願件数	19	0.011
特許保有件数	2	0.001

不実施補償の取扱	
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
その他	

	19 0.011				原則、不到	尾施補償はす
	2	0.001				その他
出願数上位技術分野(2018年公開)						
分野					件数	
生化学、微生物学、遺伝子工学等				9		

3

外部資金

中小企業

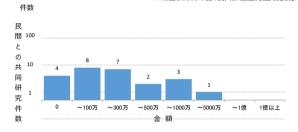
科研費		その他政府系資金	民間資金	
金額	件数	(千円)	(千円)	
千円			0	

間接経費割合				株式の	保有	新株予約	権の保存	Ħ
20%以上25%未満				有	無	有	無	
■共同研究	2017年度	2018年			度	順位※		
■共同训九	受入額(千円)	件数		受入額	(千円)	件数	川泉山江:	W.
全体					60,907	28		位
民間企業のみ					58,045	25		位
大企業					40 797	19		糼

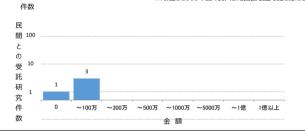
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの

6

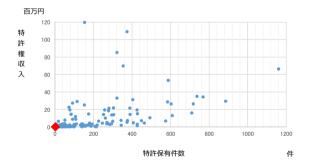
17,248



■受託研究	2017年度		2018年	度	順位	×.
■又のいり九	受入額(千円)	件数	受入額(千円)	件数	川泉1江:	~
全体	37,475	74	214,549	54		位
民間企業のみ	34,524	49	1,124	4		位
大企業	30,731	42	908	2		位
中小企業	3,793	7	216	2		位



特許権実施等件数	0	実施等件数点たり
特許権実施等収入(千円)	0	



URA			URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程(教職員のみ対象)
知的財産ポリシー	職務発明規程(教職員、学生対象)
共同研究取扱規程	発明補償関係規程(教職員のみ対象)
受託研究取扱規程	発明補償関係規程 (教職員、学生対象)
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程(教職員、学生対象)
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

/ * -	1 (E)/3 (O) 1 (C) 7 1 7	
	インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし

クロスアポイントメントの実績(人)		受入	派遣
	大学·民間企業以外		
	民間企業		

企業とのクロアポ 可能 不可

■組織的産学連携活動の取組事例

クロアポ規定 有 無

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数		社		インキュベーション施設				
相談窓口		支援ファンド		有	無			
有	無		有		無	部屋数		件
設立ポリシー・推進計画		支援総額(千円)		利用件数		件		
有	£#							

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

	1 / HPO/IE/NA
イベント名	実施時期
1	

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	-	平均(目安)交渉期間	
-----------	---	------------	--